



2019.5.23



★—メールマガジンをお読みいただき、ありがとうございます—★

【地域日本語支援ニュース こだま】は、日本語教育に関する事業を全国で行っている公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)発行のメールマガジンです。各地域で在住外国人に対する日本語・生活支援に携わっている方々に役立つ情報の共有を目指していきます。

====目次=====

1■お知らせ (1) ■

AJALT の著作教材を活用した

2019 年度「日本語教師のための夏の教え方講習会」

2■お知らせ (2) ■

6 月発刊 機関誌『AJALT』42 号のご紹介

3■お知らせ (3) ■

「AJALT 公開講座」申し込み受付を開始します

=====

1■お知らせ (1) ■

AJALT の著作教材を活用した

2019 年度「日本語教師のための夏の教え方講習会」

.....

AJALT では、毎年夏に AJALT の著作教材を活用した「日本語教師のための夏の教え方講習会」を開催しています。経験豊富な講師による現場に役立つ実践的な教え方講習会です。様々な目的で在留する外国人が増えている昨今、ニーズに合った日本語教育への必要性が高まっています。対象別の講習会でピンポイントの内容を学びませんか。今年度は 7 月 13 日から 9 月 7 日までの毎週土曜日に（7/20 除く）全 9 講座を開講します。新しく刊行された『Practical Kanji—基礎 500 漢字』シリーズ続編や、技能実習生向けテキスト「あたらしいじっせんにほんご」シリーズ続編も講座の中で取り上げていきます。また、多様な日本を読む読解教材や、近刊の地域向け生活漢字のかかる教材など、役立つ教材紹介もあります。少人数制の和気あいあいとした雰囲気、皆さまのご参加をお待ちしております。

.....

1. 海外や外国人学校で学ぶ年少者への教え方

海外や外国人学校で学ぶ子どもたちへの日本語教授法を学びます。成人と年少者の教え方の違いに焦点をあて、子どもたちが日本語を好きになるような楽しい教え方を考えます。当協会著作の『Japanese for Young People』はイラストを駆使した練習やタスクを通して、日本語の構文力と運用力を身につける工夫がいっぱいの中高生向けの教材です。また、『Wadaiko－An Introduction to the Sounds and Rhythms of Japanese』は、ことば遊びや詩、俳句や歌などを通して、日本文化や日本のこころを感じ、楽しみながら日本語の音とリズムを体得するように工夫されています。これらの教材を用いながら、AJALT が長年培ってきた年少者への日本語教育の基本をご紹介します。

●7月13日(土)

『Japanese for Young People』

『Wadaiko－An Introduction to the Sounds and Rhythms of Japanese』

を活用した授業の方法

2. 日本の小中学校で学ぶ年少者への教え方

国内の公立小・中学校には、外国にルーツを持つ子どもたちが多く在籍しています。日本人の子どもたちと一緒に学校に通う子どもたちが増えています。前半は、日本の学校文化への適応、級友や先生とのコミュニケーションや教科学習の問題を、事例に沿ってお話します。後半は、教科学習の鍵となる漢字の習得について、『かんじ だいすき』シリーズを参照し、漢字指導のポイントを具体的に考えます。

●7月27日(土)

年少者支援と『かんじだいすき』を活用した授業の方法

3. 社会人一般（初級）への訓えかた

社会人に最適な話題を中心としたシラバス構成により、楽しく効果的に日本語学習を進められると評価をいただいている社会人向け初級教材『Japanese for Busy People』シリーズの指導法です。導入の仕方から、練習、応用まで事例を交えて具体的な方法をお話します。

●8月3日(土)

『Japanese for Busy People (JBP1)』を活用した授業の方法

●8月17日(土)

『Japanese for Busy People (JBP2)』を活用した授業の方法

●8月24日(土)

『Japanese for Busy People (JBP3)』を活用した授業の方法

* 講座終了後に 30 分ほど読解教材『Reading Road－多様な日本を読む』のご紹介をいたします。(無料)

●8月10日(土)

『Practical Kanji-基礎 500 漢字』VOL1,2 及び

『Practical Kanji-現代社会を読む 700 漢字』VOL1,2 を活用した指導法

新聞読解のゴールに向けて、初級段階から頻度を重視して漢字語彙を厳選し、『Practical Kanji-基礎 500 漢字』Vol 1,2 は、2 巻を通しては N4/N5 をカバーしています。音声 CD (MP3) 付きで、読んで、書いて、聞いてと総合的に学ぶための指導のポイントをお伝えします。また、続編にあたる、『Practical Kanji-700 漢字』Vol 1,2 では、現代社会に関するトピックやニュース記事によく使われる漢字や漢字語彙を効果的に学べます。漢字は N3-N1 レベル中心に厳選しています。

4. 技能実習生や現場で働く外国人への教え方

地域の教室にも、技能実習生や働く外国人が多く参加しています。働く外国人の方々が出会う様々な場面や現場を活用して、コミュニケーションを大切にしながら、現場で役立つ日本語を身につけてもらう効果的な指導法をお伝えします。講習会では『あたらしいじっせんにほんご』及び『あたらしいじっせんにほんご 2』をベースに、座学の方式にとらわれない、現場に即した実践的な指導法をご紹介します。

●8月10日(土)

『あたらしい じっせんにほんご』『あたらしい じっせんにほんご 2』を活用した授業の方法

5. ビジネスパークソン（中上級）への教え方

ビジネスパークソンを対象としたテキスト『Japanese for Professionals』の概要と個人授業・少人数クラス授業での使用例を紹介し、受講者の方々それぞれの環境下での活用法をワークショップ形式で検討します。ビジネス場面の会話の観察により、状況に応じた待遇表現の理解を促す、ロールプレイの場面設定を学習者主導で考えるなど、学習者中心の授業展開を目指します。

●8月31日(土)

『Japanese for Professionals』を活用した授業の方法

6. 留学生や会社員として働く外国人への教え方

大学や日本語学校・専門学校を卒業後、日本企業・日本関連企業への就職を目指す留学生が増えています。既に働き始めている外国人を支援する方にも役立つ教材、『1日10分のシャドーイング! 就活・仕事のにほんご会話』の効果的な進め方をお伝えします。学習者が次々と直面する場面で、マナーを伴った適切な敬語表現、相手に伝わりやすい発音・発話のスキル向上を目指した指導を、限られた時間内にどう取り入れるか、留学生や現役ビジネスパーソンへの指導事例を交え、シミュレーションしながら進めます。

●9月7日(土)

『1日10分のシャドーイング! 就活・仕事のにほんご会話』を活用した授業の方法

◇各講座：13：00～17：15（含休憩）4時間 定員 12名

◇受講料：1講座 10,800円（税込）1講座から申込み可

◇開催場所：公益社団法人 国際日本語普及協会（AJALT）

（東京メトロ 日比谷線 神谷町駅 3番出口より徒歩1分）

※テキスト割引あり
